

事業シート(平成31年度決算)

31_維持課_1

事業名	72100 道路橋りょう管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと利便性が共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2	道路橋りょう費		根拠計画			
			目	1	道路橋りょう総務費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・道路、トンネル等を良好な状態で利用できるよう維持する。	概要	・道路照明の保守点検及び修繕 ・道路防災設備や融雪設備の保守点検及び修繕
----	------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		85,907	74,508	88,937	88,937	69,409	△ 5,099
特定財源	国費 (施設感染症予防対策事業費1/2)					25	25
	県費 ()						
	その他(道路占用料 等)	76,714	74,508	72,973	72,973	69,384	△ 5,124
一般財源		9,193	0	15,964	15,964	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	道路関連施設の維持管理	85,907	74,508	88,937	88,937	69,409	△ 5,099

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	84,302
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
85,860	84,302	84,302	△ 4,635
80,671	72,857	72,857	△ 116
5,189	11,445	11,445	△ 4,519
査定額	説明		
84,302			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・道路照明、融雪設備等の管理に係る電気使用料等の負担 ・融雪設備等の保守点検及び修繕 ・トンネル等の防災設備保守点検及び修繕
評価等	・適切に道路の維持を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き、市民が安全に道路施設を利用できるよう、適正な維持管理を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・道路照明、融雪設備等の管理に係る電気使用料等の負担 ・融雪設備等の保守点検及び修繕 ・トンネル等の防災設備保守点検及び修繕
評価等	・適切に道路の維持を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き、市民が安全に道路施設を利用できるよう、適正な維持管理を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	72110 急傾斜地崩壊対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化		
			項	2	道路橋りょう費		根拠計画				
			目	1	道路橋りょう総務費						
担当課	建設部 維持課	内線	2322								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・急傾斜地崩壊危険箇所等の整備を行い、崩土による被災から市民の生命・財産を守る。	概要	・重力式擁壁・もたれ擁壁・法面工、落石防護柵等を設置する。
----	--	----	-------------------------------

総会計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		45,000	23,111	30,000	34,000	33,966	10,855
特定財源	国費()						
	県費(急傾斜地崩壊対策事業費2/3)	30,000	14,000	20,000	22,600	22,600	8,600
	その他()						
一般財源		15,000	9,111	10,000	11,400	11,366	2,255
個票枝番	主な事業内容						
	下ミセノ地区(松之木町地内)	20,000	13,384	20,000	24,320	24,286	10,902
	無数河地区(久々野町地内)	25,000	9,727	10,000	9,680	9,680	△ 47

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		40,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
40,000	40,000	40,000	10,000	
26,666	26,600	26,600	6,600	
13,334	13,400	13,400	3,400	
査定額	説明			
30,000				
10,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・下ミセノ地区 急傾斜地崩壊対策工 L=9m ・無数河地区 急傾斜地崩壊対策工 L=12m
評価等	・対策工が必要な箇所は多く、早期に事業を進め効果を発揮させる必要があり、県に対して今後も継続して事業費拡大を要望する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・急傾斜地崩壊対策整備5カ年計画に基づき整備を進める。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・下ミセノ地区 急傾斜地崩壊対策工 L=20m ・無数河地区 急傾斜地崩壊対策工 L=11m
評価等	・対策工が必要な箇所は多く、早期に事業を進め効果を発揮させる必要があり、県に対して今後も継続して事業費拡大を要望する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き計画的に整備を進める。

担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度決算)

事業名	72120 道路台帳管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2	道路橋りょう費		根拠計画			
			目	1	道路橋りょう総務費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 道路法に基づく道路台帳を整備し、市道の適切な維持管理を行う。 未登記路線を整理し、市道の適正な管理を行う。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 道路整備完了箇所や占用物変更箇所を台帳に反映し、正確な道路台帳を整備・活用する。 市道未登記箇所の測量を行い、所有者からの寄附により道路用地として市への所有権移転登記を行う。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		66,000	61,332	66,000	66,000	62,400	1,068
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(諸手数料)	40	49	40	40	62	13
一般財源		65,960	61,283	65,960	65,960	62,338	1,055
個票枝番	主な事業内容						
	道路台帳加除	16,000	17,503	16,000	16,000	16,732	△ 771
	市道用地登記整理	50,000	44,279	50,000	50,000	45,668	1,389

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		66,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
83,276	66,000	66,000	0	
40	40	40	0	
83,236	65,960	65,960	0	
査定額	説明			
16,000				
50,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 管内道路台帳の補正 市道未登記用地の調査・測量・登記
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路法28条に基づき適正に台帳補正を行った。 未登記路線の早期解決に向け、積極的に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、道路台帳整備に取り組む。 引き続き、未登記路線が早期に解決できるよう取り組む。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 管内道路台帳の補正 市道未登記用地の調査・測量・登記
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路法28条に基づき適正に台帳補正を行った。 未登記路線の早期解決に向け、積極的に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、道路台帳整備に取り組む。 引き続き、未登記路線が早期に解決できるよう取り組む。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	72200 道路橋りょう維持修繕事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2	道路橋りょう費		根拠計画			
			目	2	道路橋りょう維持費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・道路の走行性及び安全性の維持・向上を図り、安心で快適な道路網を確立する。	概要	・側溝、舗装、橋りょう等の道路施設の維持修繕を実施する。
----	---------------------------------------	----	------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	1,397,000	816,603	638,000	1,761,000	1,426,649	610,046	
特定財源							
国費(道路整備事業費5/10等)	27,500	80,509	30,250	30,250	70,575	△ 9,934	
県費							
その他(原因者工事費等)	87,500	2,776	86,000	167,500	140,103	137,327	
一般財源	1,282,000	733,318	521,750	1,563,250	1,215,971	482,653	
個票枝番	主な事業内容						
	道路修繕	415,000	215,178	180,000	439,000	255,237	40,059
	側溝修繕	370,000	256,207	100,000	448,000	379,155	122,948
	舗装修繕	337,000	253,856	100,000	419,000	366,706	112,850
	橋りょう修繕等	33,000	17,670	20,000	44,000	43,130	25,460
	道路防災点検等	56,000	51,477	55,000	65,000	63,477	12,000
	景観まちづくり刷新事業	163,000	0	160,000	323,000	296,163	296,163

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
522,850	464,000	464,000	△ 174,000
113,150	45,650	45,650	15,400
6,000	6,000	6,000	△ 80,000
403,700	412,350	412,350	△ 109,400
査定額	説明		
150,000			
90,000			
90,000			
20,000			
91,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・道路修繕、側溝修繕、舗装修繕、橋りょう修繕等の工事契約件数 N=294件 ・道路施設点検調査 橋梁点検 N=57橋、トンネル点検 N=5箇所 ・道路の維持修繕にかかる地域枠について、人口や市道延長に応じた配分へと見直し
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に密着した道路、橋りょう等を適切に修繕し、良好な道路環境を維持している。 ・コスト削減や効率的な維持管理の観点から、中長期的な整備基準を確立する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、道路施設の修繕を行うことで、道路の安全性を確保し、安心で快適な道路網を維持する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・道路修繕、側溝修繕、舗装修繕、橋りょう修繕等の工事契約件数 N=426件 ・道路施設点検調査 橋梁点検 N=57橋、トンネル点検 N=3箇所 ・道路の維持修繕にかかる地域枠について、人口や市道延長に応じ、配分を3年度で段階的に見直す2年度目
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に密着した道路、橋りょう等を適切に修繕し、良好な道路環境を維持している。 ・コスト削減や効率的な維持管理の観点から、中長期的な整備基準を確立する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、道路施設の修繕を行うことで、道路の安全性を確保し、安心で快適な道路網を維持する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査 公共工事の発注時期の平準化に向け年度初めの工事確保のための債務負担行為を計上
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	72210 道路清掃事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2	道路橋りょう費		根拠計画			
			目	2	道路橋りょう維持費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 道路清掃や草刈りを行い、道路環境の保全や景観向上・安全確保を図る。 集落間を結ぶ市道の除草等により、市民及び観光客の通行の安全確保を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 道路上の粉塵、ごみの除去及び草刈り、側溝の清掃
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		6,000	5,593	6,000	6,000	5,993	400
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		6,000	5,593	6,000	6,000	5,993	400
個票枝番	主な事業内容						
	道路及び側溝の清掃、草刈り	6,000	5,593	6,000	6,000	5,993	400

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
13,657	6,200	6,200	200
査定額	説明		
6,200			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 道路清掃・草刈り等の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路の美観が保たれており、景観向上等にもつながっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 道路の安全確保や景観保全の観点から継続して実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 道路清掃・草刈り等の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路の美観が保たれており、景観向上等にもつながっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 道路の安全確保や景観保全の観点から継続して実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに
--------------	--

事業シート(平成31年度決算)

事業名	72400 交通安全対策事業費	予算	会計	1 一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3 人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7 土木費		まちづくり戦略	(4) 安全への備えと災害時の対応強化	
			項	2 道路橋りょう費		根拠計画		
			目	4 交通安全対策費				
担当課	建設部 維持課	内線	2322					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・交通事故の危険性がある箇所に交通安全施設を設置し、適正な維持管理を行うことで、安全性の向上及び事故防止を図る。	概要	・道路反射鏡、ガードレール、道路照明、道路区画線の新設や修繕を行う。 ・交通安全施設等の適正な維持管理を行う。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	36,146	34,602	36,146	56,146	55,872	21,270	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他()							
一般財源	36,146	34,602	36,146	56,146	55,872	21,270	
個票枝番	主な事業内容						
	防護柵、道路反射鏡、区画線、交差点等照明、道路標識ほか	32,000	30,926	32,000	52,000	51,898	20,972
	交通安全施設の維持管理	4,146	3,676	4,146	4,146	3,974	298

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		36,146
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
34,716	36,146	36,146	0	
34,716	36,146	36,146	0	
査定額	説明			
32,000				
4,146				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ガードレール・防護柵設置、修繕 L=374.0m(うち、新設L=57.0m) ・道路反射鏡設置、修繕 N=24基(うち、新設N=10基) ・区画線設置、修繕 L=53,119.3m(うち、新設L=3,017.0m) ・道路照明灯設置、修繕 N=35基(うち、新設N=3基)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の危険箇所に施設を設置しており、交通安全に寄与している。 ・交通安全施設や道路照明の設置については、イニシャルコストのみならず、ランニングコストや環境に配慮し推進する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、交通安全施設の適正な管理及び経費の節減に努める。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ガードレール・防護柵設置、修繕 L=761.4m(うち、新設L=184.0m) ・道路反射鏡設置、修繕 N=42基(うち、新設N=22基) ・区画線設置、修繕 L=69,598.3m(うち、新設L=0m) ・道路照明灯設置、修繕 N=38基(うち、新設N=4基)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の危険箇所に施設を設置しており、交通安全に寄与している。 ・交通安全施設や道路照明の設置については、イニシャルコストのみならず、ランニングコストや環境に配慮し推進する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、交通安全施設の適正な管理を行い、安全性の向上及び事故防止に努める。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	72410	バリアフリー対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
				款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
				項	2	道路橋りょう費		根拠計画			
				目	4	交通安全対策費					
担当課	建設部	維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・歩行者が安全で快適に利用できる環境づくりに向け、ユニバーサルデザインの観点から道路施設のバリアフリー化を推進する。	概要	・道路施設のバリアフリー化整備(既設側溝改修・蓋設置並びに路肩部のカラー舗装、歩道段差解消、グレーチング蓋の細目化) ・歩行者移動支援施設の整備(知らせるあかり)
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
歩車共存型道路整備延長(累計)	4,618m	5,036m	-
「安全で快適に移動できる道路環境が整っている」と感じている市民の割合	57.7%	53.5%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		109,000	100,835	90,000	90,000	87,053	△ 13,782
特定財源	国費(道路整備事業費5.5/10等)	33,000	37,413	38,500	38,500	46,962	9,549
	県費						
	その他(公共施設整備基金繰入金、景観まちづくり刷新事業雑入)	34,500	25,390	40,000	40,000	30,000	4,610
一般財源		41,500	38,032	11,500	11,500	10,091	△ 27,941
個票枝番	主な事業内容						
	歩車共存型道路整備(歩行空間の確保)	80,000	70,665	90,000	90,000	87,053	16,388
	景観まちづくり刷新事業	29,000	30,170				

4.令和2年度予算編成(Action)

		R2予算	実施計画額	92,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
92,000	92,000	92,000	2,000	
49,600	39,600	39,600	1,100	
	40,000	40,000	0	
42,400	12,400	12,400	900	
査定額	説明			
92,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 歩車共存型道路整備(歩行空間の確保) 市道朝日町神田線 L=212m 市道天満上岡本線 L=155m 歩行者移動支援施設整備(知らせるあかり) 市道昭和線 N=4箇所 景観まちづくり刷新事業 市道鉄砲下ー之町1号線 L=211m 整備済路線修繕(市内一円)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路の段差解消や歩行空間の確保により、高齢者等が安全で利用しやすい道路環境が提供されている。 維持管理や環境に配慮した工法や資材の検討を行い、コスト削減に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 道路施設バリアフリー整備5か年計画に基づき整備を進める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 歩車共存型道路整備(歩行空間の確保) 市道千鳥花里線 L=120m 市道天満上岡本線 L=79m 市道名田末広1号線 L=219m 整備済路線修繕(市内一円)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路の段差解消や歩行空間の確保により、高齢者等が安全で利用しやすい道路環境が提供されている。 維持管理や環境に配慮した工法や資材の検討を行い、コスト削減に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き計画的に整備を進める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

31_維持課_9

事業名	72500 除雪対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2	道路橋りょう費		根拠計画		除雪計画	
			目	5	除雪対策費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民の安心・安全な暮らしを守るため、冬期間の道路除雪及び除雪補完作業による交通確保を行う。 高齢者や女性でも無理なく安全に利用でき、地域住民が協働で雪またじに取り組める環境整備を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 委託業務による除雪作業の実施 除雪機械の購入 凍結による事故防止のための薬剤購入 消融雪側溝の整備
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
消融雪側溝整備延長(累計)	4,380m	4,481m	-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	675,200	567,835	707,200	707,200	401,392	△ 166,443	
特定財源	国費 (道路整備事業費2/3 等)	78,450	101,529	85,400	85,400	83,191	△ 18,338
	県費 (歩道除雪費)	3,000	4,141	3,000	3,000	1,856	△ 2,285
	その他(地方債、公共施設整備基金繰入金)			32,000	32,000	29,300	29,300
一般財源		593,750	462,165	586,800	586,800	287,045	△ 175,120
個票枝番	主な事業内容						
	道路・歩道除雪	585,000	489,817	600,000	600,000	301,939	△ 187,878
	消融雪側溝整備	15,000	13,810	15,000	15,214	10,350	△ 3,460
	除雪車両更新	63,000	51,620	66,000	65,786	58,080	6,460
◎ 1	凍結防止剤散布装置設置			5,000	5,000	4,510	4,510
	道路融雪設備整備(温泉熱)	4,000	4,428	13,000	13,000	14,631	10,203

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		659,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
692,541	659,200	659,200	△ 48,000	
80,066	57,550	57,550	△ 27,850	
3,000	3,000	3,000	0	
	10,000	10,000	△ 22,000	
609,475	588,650	588,650	1,850	
査定額	説明			
600,000				
21,000	名田相生線			
30,000	除雪ドーザ 1台(荘川)			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 除雪業務委託 車道L=946km、歩道L=77km、合計L=1,023km 消融雪側溝整備(朝日町神田線ほか) L=154m 除雪機購入(ロータリー除雪車) N=1台、(除雪ドーザ) N=2台 温泉熱を利用した融雪設備(中尾線) L=160m
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 出勤基準等を見直したことで、迅速で効率的な除雪作業が実施でき、冬期交通の安全確保が図られた。 除雪業者の確保や除雪路線を検討し、効率的な除雪を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 冬期における市民生活の安全確保、雪またじの負担軽減を図るため、引き続き除雪作業を行う。 老朽化した市有除雪車両を計画的に更新し、現行除雪体制の維持・強化を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 除雪業務委託 車道L=946km、歩道L=77km、合計L=1,023km 流雪機整備(八軒町6号線) L=101m 除雪機購入(ロータリー除雪車) N=1台、(除雪ドーザ) N=1台 温泉熱を利用した融雪設備(中尾線) L=483m 凍結防止剤散布装置設置(匠ヶ丘6号線) N=1台
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 迅速で効率的な除雪作業が実施でき、冬期交通の安全確保が図られた。 除雪業者の確保や除雪路線を検討し、効率的な除雪を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 冬期における市民生活の安全確保、雪またじの負担軽減を図るため、引き続き除雪作業を行う。 老朽化した市有除雪車両を計画的に更新し、現行除雪体制の維持・強化を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

31_維持課_9

72500

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	72500 除雪対策事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	建設部 維持課
枝番・内容	1 凍結防止剤散布装置設置		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input checked="" type="checkbox"/> H31拡充		款	7	土木費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	2	道路橋りょう費		
			<input type="checkbox"/>			目	5	除雪対策費		
						内線	2322	作成年月	R2.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・冬期間の市民の安心・安全な交通確保を行う。	概要	・日影で傾斜のある所など危険箇所への凍結防止剤自動散布装置の設置
----	------------------------	----	----------------------------------

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	5,000
主な経費	・凍結防止剤自動散布装置設置	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	5,000
	繰越	
	補正等	
	最終	5,000
決算額		4,510
対前年度増減額(決算)		4,510

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・凍結防止剤自動散布装置設置 1箇所(匠ヶ丘地内)
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	・凍結防止剤自動散布装置設置 1箇所(匠ヶ丘地内)
[評価等]	・冬期間に凍結するなど危険箇所の安全確保が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業シート(平成31年度決算)

事業名	73100 河川清掃事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全と活用、創出	
			項	3	河川費		根拠計画			
			目	1	河川維持費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 河川堤防の除草を実施し、河川環境の保全を図る。 河川内のごみ清掃や雨水排水暗渠等の土砂除去を行い、排水機能を確保することで、水環境を保全する。 市街地周辺の河川清掃を行い、市民のみならず観光客にも良好な河川環境を提供し、高山市のイメージ向上を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 1級河川の堤防除草作業を地元町内会等に委託する。 河川内のごみ収集運搬、暗渠の土砂除去を専門業者に委託する。 市街地周辺の河川清掃を任意団体(河川を美しくする会)に委託する。 水門管理者による適正な水門管理を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		25,880	25,829	25,430	25,804	25,773	△ 56
特定財源	国費()						
	県費(河川草刈業務費)	19,600	18,942	19,100	19,100	19,551	609
	その他(河川使用料)	6,280	6,887	6,330	6,330	6,222	△ 665
一般財源		0	0	0	374	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	河川清掃、草刈りほか	25,880	25,829	25,430	25,804	25,773	△ 56

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		26,650
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
26,750	26,650	26,650	1,220	
20,400	20,200	20,200	1,100	
6,350	6,450	6,450	120	
0	0	0	0	
査定額	説明			
26,650				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 一級河川の堤防除草(A=338,500㎡) 河川清掃時に発生するごみの収集 暗渠排水の通水機能確保 水門管理者による水門管理の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 身近な河川を熟知している地域住民の手によって作業が行われており、河川環境の向上につながっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 観光客の多い市街地周辺の河川環境の保全に努め、市のイメージアップを図るため継続して実施する。 側溝や水路の機能を確保するため継続して実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 一級河川の堤防除草(A=338,500㎡) 河川清掃時に発生するごみの収集 暗渠排水の通水機能確保 水門管理者による水門管理の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 身近な河川を熟知している地域住民の手によって作業が行われており、河川環境の向上につながっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 観光客の多い市街地周辺の河川環境の保全に努め、市のイメージアップを図るため継続して実施する。 側溝や水路の機能を確保するため継続して実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度決算)

事業名	73120 普通河川整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化		
			項	3	河川費		根拠計画				
			目	1	河川維持費						
担当課	建設部 維持課	内線	2322								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・普通河川周囲の良好な生活環境の確保と、豪雨等による災害を防止するため、護岸や河床の整備を実施する。	概要	・雨水排水等による普通河川の溢水箇所の整備を行い環境保全を図る。
----	--	----	----------------------------------

総会計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		76,050	70,027	85,000	134,626	117,354	47,327
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		76,050	70,027	85,000	134,626	117,354	47,327
個票枝番	主な事業内容						
	普通河川の整備	76,050	70,027	85,000	134,626	117,354	47,327

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		70,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
70,000	70,000	70,000	△ 15,000	
70,000	70,000	70,000	△ 15,000	
査定額	説明			
70,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・河川整備工事 契約件数 N=39件
評価等	・老朽化、断面不足等の普通河川を計画的に整備することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
	・引き続き普通河川の整備を実施する。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・河川整備工事 契約件数 N=43件
評価等	・老朽化、断面不足等の普通河川を計画的に整備することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
	・引き続き普通河川の整備を実施する。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	74800 駐車場管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	4	都市計画費		根拠計画		駐車場整備計画	
			目	7	駐車場管理費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市営駐車場を適正に維持管理し、駐車場利用者の利便性を向上させ、市内の渋滞緩和を図る。	概要	・指定管理者による駐車場の運営・管理 ・計画的な機器類の改修・更新工事の実施
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	30,736	27,426	50,756	70,756	48,556	21,130	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(土木施設使用料、指定管理事業雑入(駐車場)等)	30,736	27,426	50,756	70,756	48,556	21,130	
一般財源	0	0	0	0	0	0	
個票枝番	主な事業内容						
	市営駐車場の管理運営	23,736	21,973	24,756	24,756	22,562	589
	施設整備	7,000	5,453	26,000	46,000	25,994	20,541

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
71,208	65,366	65,366	14,610
71,208	65,366	65,366	14,610
0	0	0	0
査定額	説明		
26,366			
39,000	空町・えび坂駐車場ゲート改修、トイレ改修(オストメイト設置)等		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・指定管理者及び直営による駐車場の運営・管理 ・市営かじ橋駐車場バスルタワ改修工事ほか
評価等	・駐車場利用状況や収支実績などの調査分析により納入金等を見直し、指定管理料の適正化を実施している。 ・指定管理者を通じて適切な施設管理を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・市街地の交通渋滞緩和、観光客の利便性向上を目的に、継続して駐車場の運営・管理を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・指定管理者及び直営による駐車場の運営・管理 ・市営天満駐車場ゲートシステム改修工事ほか
評価等	・利用状況や収支実績などの調査分析を行い、指定管理者を通じて適切な駐車場の運営・管理ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・市街地の交通渋滞緩和、観光客の利便性向上を目的に、継続して駐車場の運営・管理を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに